結の故郷 越前おおの

報 道 資 料

【発信日】令和６年７月２６日
【問合わせ先】
大野市役所（2 階 24 番窓口）
地域づくり部地域文化課　五十川、坪川
電話 0779-64-4834　　内線 2645

市制施行７０周年記念「結の奏で　いつまでも　ともに ～大野のアーティストによるコンサート～」の開催について

大野市制施行７０周年を記念し大野の演奏家達による室内楽コンサートを開催します。
事前周知と当日の取材をお願いいたします。

記

1　タイトル　　結の奏で　いつまでも　ともに　～大野のアーティストによるコンサート～

2　日　　時　　９月２９日（日）１４時開演（１３時１５分開場）

3　場　　所　　学びの里「めいりん」講堂　全席自由

4　チケット　　一般　２，０００円（税込）　高校生以下　１，０００円（税込）

5　内　　容　　「進取の気象※」の心で育まれた県内外で活躍する音楽家９名と声楽を学ぶ高校生１名を加え、音の会話を繰り広げる。多様な楽器の組み合わせで奏でられる室内楽は、この日ならではの魅力に溢れ、楽器それぞれの音色の魅力と演奏者の個性をより楽しめるプログラムとなっている。
※進取の気象…従来の習わしにとらわれることなく、積極的に新しい物事に取り組む気質

6　出 演 等
(1) 出　　演　　松谷由美（ヴァイオリン）、松谷壮一郎（チェロ）、辻　由記子（フルート）、廣野ほのか（オーボエ）、日下瑶子（サクソフォン）、羽生尚代（ファゴット）、長谷川陽一（ホルン）、山本ちひろ（ピアノ）、谷るい（ソプラノ）、
(2) 編曲・作曲　　木下正道
(3) 司　　会　　羽生ちひろ（ＮＨＫ福井放送局）

7　販　　売
(1) 販 売 日　　８月５日（月）～
(2) 販売場所　　学びの里「めいりん」、地域文化課（大野市役所２階２４番窓口）、ショッピングモール　ＶＩＯ、芦原楽器
※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
※前売りで完売した場合は、当日券はございません。
※学びの里「めいりん」、地域文化課は平日日中のみの販売となります。

おおの 70th いつまでも

大野市制施行70周年記念

結（ゆい）の奏（かな）で

いつまでもともに

大野のアーティストによるコンサート

Program ラヴェル：ボレロ（木下正道 編曲） 他

2024.9.29 日 14:00 開演（13:15 開場・16:30 終演予定）

学びの里「めいりん」講堂

発売日 8月5日（月） 全席自由 大人 ￥2,000（税込） ／ 高校生以下 ￥1,000（税込）

販売場所 学びの里「めいりん」、地域文化課（大野市役所2階）、ショッピングモールVIO、芦原楽器

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。
※学びの里「めいりん」、地域文化課は平日日中のみの販売となります。

【主　催】 大野市
【後　援】 福井新聞社、NHK福井放送局、FBC、福井テレビ
【制作協力】 大野市文化協会
【お問合せ】 大野市地域づくり部地域文化課（0779-64-4834）

11 住み続けられるまちづくりを　17 パートナーシップで目標を達成しよう　結の故郷 越前おおの

結の奏で

いつまでもともに

大野市制施行70周年記念

大野市において、将来にわたり「持続可能なまちづくり」を実現するためには、市民や団体、企業、行政などが「協働」して、あらゆる方策に取り組むことが重要です。多様な主体が分野を超えて協働・連携し、「100年先も誇れる大野市」をみんなでつくり上げていく機会となるよう、70周年記念事業のテーマを「いつまでも ともに」としました。

Profile

松谷 由美 Yumi Matsutani — Violin

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科修了。音楽学部賞、第3回KOBE国際学生コンクール特別賞、武生国際音楽祭アプローズ賞、平成23年度げんでん芸術新人賞、平成28年度福井県文化奨励賞受賞。長野アスペン音楽祭、京都フランスアカデミー、第15回アフィニス音楽祭等に参加し研鑽を積む。室内楽に積極的に取り組み、Trio遊羽穂の活動のほか、越のルビー音楽祭フェスティバル・カルテットのメンバーとして福井県文化振興事業団主催公演に出演。また若い世代への育成事業や文化事業の発展に力を注ぐ。ファゴットとのDuo Kiitosではアウトリーチコンサート活動を展開する。三塚實、大谷康子、岩淵龍太郎、岸邉百百雄、久合田緑の各氏に師事。1999年より京都市交響楽団ヴァイオリン奏者。福井ジュニア弦楽アンサンブル講師。越のルビーアーティスト。Trio 遊羽穂、Duo Kiitos メンバー。大野市教育委員。

松谷 壮一郎 Soichiro Matsutani — Cello

第15回ビバホールチェロコンクール第3位。第75回全日本学生音楽コンクールチェロ部門大学の部東京大会第2位、全国大会第2位並びに横浜市民賞。第36回京都芸術祭にて京都府知事賞受賞。第71回福井県音楽コンクール県知事賞。第6回さかい九頭竜音楽コンクール坂井市長賞。ソリストとして藝大フィルハーモニア管弦楽団、セントラル愛知交響楽団と共演。小澤征爾音楽塾に参加。2022年度青山音楽財団奨学生。2023年度より越のルビーアーティストとして活動。第13回秋吉台音楽コンクール弦楽四重奏部門第1位、ベートーヴェン賞、山口県知事賞（グランプリ）を受賞。松尾学術振興財団より助成を受ける。サントリー室内楽アカデミー第8期フェロー。これまでにチェロを池田沙和子、松隈千代恵、苅田雅治の各氏に、現在、中木健二氏に師事。東京藝術大学音楽学部を卒業、卒業時に同声会賞受賞。現在同大学大学院音楽研究科修士課程1年在学中。越のルビーアーティスト。

辻 由記子 Yukiko Tsuji — Flute

福井県坂井市出身、2019年より大野市在住。仁愛女子高等学校音楽科、桐朋学園大学短期大学部芸術科・専攻科を経て、アメリカ・ボストン大学音楽学部に留学。元ボストン交響楽団首席奏者ドワイヤー女史の元で研鑽を積み、修士課程を修める。帰国後は福井県内の中学校非常勤講師、吹奏楽指導、音楽教室講師などを務める。福井県音楽コンクール教育委員会賞受賞、福井県新人演奏会出演。これまでにフルートを大久保功治、小泉浩、野口龍、ドリオ・ドワイヤーの各氏に師事。現在は、大野市と敦賀市でゆきこフルート教室を主宰。県内オーケストラ、子育て支援施設、こども園などでも演奏活動を行っている。仁愛大学子ども教育学科非常勤講師。

廣野 ほのか Honoka Hirono — Oboe

12歳よりオーボエを始める。相愛大学音楽学部音楽学科管弦打楽器専攻卒業。2022年同大学成績優秀者独奏演奏会出演。同大学卒業演奏会出演。第72回 福井県音楽コンクール文化協議賞 受賞。福井県新人演奏会2022出演。第12回関西の音楽大学オーケストラ･フェスティバルに出演。センチュリー･ユースオーケストラに在団中。これまでに、三原 隆正氏、清水 明氏に 現在、大森 悠氏に師事。

日下 瑤子 Yoko Kusaka — Saxophone

大野市出身。三重大学教育学部学校教育教員養成課程音楽教育コース卒業。同大学大学院教育学研究科音楽教育専修修了。三重県立高等学校教諭を経て、国立音楽大学大学院修士課程音楽研究科器楽専攻修了。2022年に同大学院博士後期課程を修了し、デイヴィッド・マスランカに関する研究により博士（音楽）を取得。2016年にアメリカ（メイン州）で行われたF.Hemke Saxophone Institute に参加。日米メンバーによるSnow Pond Saxophone Quartetのメンバーとして2017年に日本（東京、三重）、2019年にアメリカ（ジョージア州、テキサス州）でリサイタルを行う。これまでにサクソフォンを堀江裕介、雲井雅人の各氏に師事。現在、国立大学法人鳴門教育大学専任講師。越のルビーアーティスト。

長谷川 陽一 Yoichi Hasegawa — Horn

福井工業大学附属福井高等学校芸術科音楽コース卒業。国立音楽大学音楽学部器楽学科卒業。東京ミュージック＆メディアアーツ尚美コンセルヴァトアールディプロマ科修了。ホルンを会田省三、故・一色隆雄、大野良雄の各氏に師事。第10回KOBE国際学生音楽コンクールにて奨励賞を受賞。第6回大阪国際音楽コンクールにてエスポアール賞を受賞。2006年より3年間、国際音楽セミナーMMCK(ミュージック・マスターズ・コースinかずさ)に参加。現在、フリーランスのホルン奏者としてオーケストラ、吹奏楽、室内楽等で演奏活動の他、ホルン指導、合奏指導などの指導者としても活動している。近年ではソリストとして東京シンフォニア、アイリス祝祭管弦楽団、ふくい Wind Brassと共演。ハーツウインズホルン奏者。ゆうなぎクインテット、ヘンナーホルン四重奏団、アロカロカホルンカルテット各メンバー。越のルビーアーティスト。是枝裕和監督作品、映画「怪物」にてホルンの演奏指導を務める。

羽生 尚代 Hisayo Hanyu — Fagotto

相愛大学音楽学部卒業、音楽専攻科修了。同大学卒業演奏会、関西新人演奏会、第25回福井県新人演奏会、ヤマハ新人演奏会等に出演。2003 - 2014相愛大学オーケストラ要員として活動し、2005年に中国「瀋陽」演奏会、2008年に「相愛学園創立100周年記念ヨーロッパ講演」に出演。2003年より「木のぬくもりぬくぬくコンサート」を開催し継続中。2021年「楓のポッポ・ファゴット・コンサート」を企画し学生と演奏家の共演の場として継続している。同年「アートドリーム事業」として大野市内の小学4年生を対象に講師を務め、ファゴットの魅力や自身の音楽人生を伝える。後進の指導にも取り組んでいる。現在、大阪ドルチェ・ミュージック・アカデミー講師、日本クラシック音楽コンクール審査員、「Duo“kiitos”」メンバー、「Lucky Kulia 134」主宰

山本 ちひろ Chihiro Yamamoto — Piano

第64、67回福井県音楽コンクールピアノ部門大学・一般部門教育委員会賞受賞。2011年福井県新人オーディション合格。同音楽会出演。ちょっと素敵な演奏会出演。越のルビーアーティスト。現在演奏活動の傍ら、ピアノ講師として後進の指導にあたっている。

谷 るい Rui Tani — Soprano

2歳からエレクトーンを始める。エレクトーンフェスティバル2015.16.17.18.19.22ソロ演奏部門北陸地区ファイナル出場。中学校より吹奏楽部に入部。オーボエを始める。第9回福井県吹奏楽ソロコンテスト金賞受賞。第10回金賞受賞県代表。第34回中部日本個人・重奏コンテスト本大会個人の部金賞受賞。中学2年生時音楽科教諭より声楽を勧められ、声楽を始める。第72.73回福井県音楽コンクール福井県教育委員会賞受賞。第74回福井県文化協議会賞受賞。第9回さかい九頭竜音楽コンクール坂井市長賞受賞。第32回日本クラシック音楽コンクール全国大会第4位。現在勝木陽子、木下美穂子氏に師事。福井県立大野高等学校2年生。

木下 正道 Masamichi Kinoshita — Composer

1969年、大野市生まれ。吹奏楽とハードロックの経験の後、東京学芸大学で音楽を学ぶ。武満徹作曲賞などに入選。作曲、企画、エレクトロニクスの即興演奏、を三つの柱として活動を展開する。ここ数年は年間20曲程度を作曲、初演。東京近辺で活動する現代音楽に関心を寄せる演奏家の殆どがその作品を初演、再演している。先鋭的な若手作曲家、演奏家たちによる企画に招聘されている。また大変なブルックナーマニアであり、2024年11月には、自らによる、ブルックナーの交響曲第九番の「第四楽章補作完成版」の初演も控えている。

羽生ちひろ Chihiro Haniu — MC

大野市出身。現在NHK福井放送局キャスター。テレビ番組「ニュースザウルスふくい」や「福井ザクザク！掘らナイト」などに出演。武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業。

おおの 70th いつまでも ともに